

平成21年度  
第1回高松市牟礼地区地域審議会  
会議録

と き：平成21年6月1日（金）

と ころ：高松市牟礼支所 東館2階 第1会議室

平成21年度  
第1回高松市牟礼地区地域審議会  
会議録

1 日時

平成21年6月1日(月) 午前9時30分開会・午前10時40分閉会

2 場所

高松市牟礼支所 東館2階 第1会議室

3 出席委員 15人

会長	濱川 憲博	委員	田中 久子
副会長	村上 貞夫	委員	中野 都子
委員	岩田 正俊	委員	那須 朋子
委員	奥谷 義明	委員	新谷 稔
委員	川田 ヒロミ	委員	古澤 和海
委員	川浪 正二	委員	松浦 隆行
委員	近藤 正子	委員	松原 伊早恵
委員	坂本 英之		

4 欠席委員 なし

5 行政関係者 23人

市民政策部次長	原田 典子	産業経済部次長	観光振興課長事務取扱
地域政策課長	村上 和広		黒田 益光
地域政策課長補佐	熊野 勝夫	観光振興課長補佐	岡田 克治
地域政策課係長	佐藤 潔	都市整備部次長	道路課長事務取扱
地域政策課主査	奥 榮子		吉原 正文
企画課長	佐々木 秀樹	道路課長補佐	中山 博信

企画課長補佐	長 井 一 喜	道路課係長	富 岡 宏 司
国際文化振興課長	高 橋 良 恵	公園緑地課長補佐	高 橋 政 実
スポーツ振興課長	栗 田 康 市	公園緑地課主任技師	三 野 和 雄
スポーツ振興課長補佐		都市整備部次長	下水道建設課長事務 取扱
	柏 野 良 太		土 居 讓 治
情報政策課長	大 山 利 尋	教育部次長	生涯学習課長事務取扱
情報政策課長補佐	角 陸 行 彦		川 崎 正 視
健康福祉部次長	健康福祉総務課長		
事務取扱	川 西 正 信		
障がい福祉課長	山 田 剛 士		

6 事務局（牟礼支所） 4人

支所長	中 村 憲 昭	管理係長	黒 川 正 俊
支所長補佐	秋 山 徹	管理係主任主事	那 須 睦 弘

7 オブザーバー 2人

高松市議会議員	井 上 孝 志	高松市議会議員	高 木 英 一
---------	---------	---------	---------

8 傍聴者 4人

## 会 議 次 第

### 1 開会

### 2 会議録署名委員の指名

### 3 議事

#### (1) 報告事項

ア 合併基本計画に係る事業の平成21年度予算化状況について

イ 合併基本計画に係る平成21年度および22年度実施事業に関する意見に対する  
対応内容等について

#### (2) 協議事項

ア 合併基本計画に係る平成22年度から24年度までの実施事業に関する意見の取  
りまとめについて

### 4 その他

### 5 閉会

午前9時30分 開会

## 会議次第1 開会

○事務局（秋山支所長補佐） お待たせいたしました。予定の時刻がまいりましたので、ただいまから、平成21年度第1回高松市牟礼地区地域審議会を開会いたします。

委員の皆様には、何かと御多忙中のところ御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

議事に入りますまでの間、本地域審議会の事務局として、私、秋山が進行させていただきますので、よろしくお願いを申し上げます。

初めに、開会に当たりまして、濱川会長よりごあいさつを申し上げます。

○濱川会長 皆さん、おはようございます。

地域審議会の開催に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、御出席を賜りましたこと、厚く御礼を申し上げます。また、市職員の皆様方におかれましても、大変、御多用の中、御出席を賜りましたこと、重ねて厚く御礼を申し上げます。

また、本日、公私とも大変お忙しい中、オブザーバーとして御出席をいただいております高木市議には、心から御礼を申しあげる次第でございます。

本地域審議会も早いものでございまして、今年で4年目を迎えておるわけでございます。

この間、御承知のように、房前公園の整備、道の駅源平の里むれ物販等施設の整備、また、牟礼小学校屋内運動場改築など、皆様方の御協力により、様々な事業が着実に実施されておりますことに深く感謝申し上げます。

今後も、本地域審議会として、地域の声を市政に反映していくために努力を重ねてまいりたいと思っております。

さて、本日の議事でございますが、次第にもありますように、報告事項2件と協議事項1件でございます。限られた時間ではございますが、委員の皆様には、きたんのない御意見を賜りますようお願いを申し上げまして、簡単ではございますが、開会のごあいさついたします。

○事務局（秋山支所長補佐） ありがとうございます。

本日は、牟礼地区選出議員であります高木市議にもオブザーバーとして御出席をいただ

いております。なお、井上市議におかれましては、少し遅れるということでございますので、併せて、よろしくお願いを申し上げます。

会議に入ります前に、会議の進行等について、皆様にお願いがございますので、事務局の黒川係長から申し上げます。

○事務局（黒川係長） 失礼いたします。

本地域審議会の会議につきましては、会議録を作成することとなっておりますので、御発言をされる場合には、まず、議長の許可を得た後、誠に恐れ入りますが、御手元のマイクのスイッチを押していただき、御名前を先に申し出ていただいてから、御発言をされますよう、お願いを申し上げます。

以上でございます。

○事務局（秋山支所長補佐） それでは、本審議会協議第7条第3項の規定に基づきまして、会議の議長を務めていただきます濱川会長に、これ以後の議事進行をよろしくお願いをいたします。

○議長（濱川会長） それでは、これより議長を務めさせていただきたいと思いますが、皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

まず、本日の委員の出席状況でございますが、委員15名中、ただいま14名の出席でございます。本審議会協議第7条第4項の規定に基づく、委員の半数以上が出席しておりますので、本日の会議は成立いたしましたことを御報告いたします。

## **会議次第2 会議録署名委員の指名**

○議長（濱川会長） それでは、会議次第2の「会議録署名委員の指名」でございますが、会議録の署名委員につきましては、本地域審議会委員の名簿順ということになっておりますので、本日の会議録署名委員には田中委員さんと中野委員さんのお二人にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

## **会議次第3 議事**

○議長（濱川会長） 続きまして、会議次第3の「議事」に入ります。

本日の議事でございますが、次第のとおり、報告事項2件と協議事項1件の案件がご

ざいます。

会議の進行でございますが、まず、(1)の報告事項のアとイの2件につきましては、関連がございますので、一括して担当部局より御報告をいただき、終了後に、まとめて御質問、御意見をお受けし、その後、(2)の協議事項に移りたいと存じますので、よろしくお願いをいたします。

なお、時間も限られておりますので、御質問、御答弁につきましては、簡潔にお願いをいたします。

### **(1) 報告事項**

#### **ア 合併基本計画に係る事業の平成21年度予算化状況について**

#### **イ 合併基本計画に係る平成21年度および22年度実施事業に関する意見に対する対応内容等について**

○議長（濱川会長） それでは、報告事項アの「合併基本計画に係る事業の平成21年度予算化状況について」担当部局より報告をお願いいたします。

○村上地域政策課長 議長。

○議長（濱川会長） はい。

○村上地域政策課長 地域政策課の村上でございます。

今年度から、合併基本計画の取りまとめ等につきましても、地域政策課のほうで担当させていただきますことになりましたので、よろしくお願いをいたします。

それでは、「合併基本計画に係る事業の平成21年度予算化状況」につきまして、お配りしております資料を基に御説明をさせていただきます。

お手元に、A3サイズの大きい横書きの表が2種類あるかと存じますが、そのうち、資料H21-1-1-①の「合併基本計画に係る事業の平成21年度予算化状況（地区のみの事業）」を御覧ください。

この資料は、3月25日付けで委員の皆様方にお送りいたしました「平成21年度の予算化状況」に、表の真ん中より右寄りにあります、「H21年度事業計画の概要」を加えて整理したものでございます。

この資料でございますが、一番左側のまちづくりの基本目標として、①の「連帯のまちづくり」から⑤の「参加のまちづくり」まで、5つの基本目標ごとに、施策の方向、施策

項目、事業名、平成21年度事業計画の概要を記載し、平成21年度当初予算額と平成20年度当初予算額を対比させ、その増減額を記載しているものでございます。

時間の関係もございますので、逐一の御説明は省略させていただきますが、主な事業の平成21年度当初予算額を申し上げます。

まちづくりの基本目標の①の「連帯のまちづくり」では、知的障害者小規模通所授産施設の運営として、1,573万9千円でございます。

②の「循環のまちづくり」では、水道管網の整備として、老朽化したセメント管の更新など4,464万円、ポンプ場の整備としまして、4,700万円、牟礼浄化苑施設整備として、7,816万円、牟礼浄化苑管理運営として、1億4,345万5千円でございます。

③の「連携のまちづくり」では、河川の改修として、2,580万円、学校施設の耐震化として、牟礼北小学校、牟礼南小学校および牟礼中学校の耐震補強工事など1億3,014万円、平成21年度からの新規事業で校庭の芝生化として、1,160万6千円、公民館の耐震化として、435万円などでございます。なお、ジュニアリーダーの育成、牟礼地区子ども会の育成、牟礼青少年団体の支援につきましては、昨年11月に開催いたしました平成20年度第2回地域審議会におきまして御説明いたしましたとおり、平成20年度で経過措置が終了いたしましたことから、予算計上はいたしておりません。

裏面のほうをお願いいたします。④の「交流のまちづくり」では、駒立岩南駐車場および案内掲示板の整備として、2,388万6千円、市道の整備として、中代2号線の道路改良工事など、1,373万円でございます。

⑤の「参加のまちづくり」の予算額と合わせまして、合計で、6億8,730万4千円を予算措置しておるものでございます。

以上、簡単ではございますが、「合併基本計画に係る事業の平成21年度予算化状況」の説明を終わらせていただきます。

引き続きまして、報告事項イの「合併基本計画に係る平成21年度および22年度実施事業に関する意見に対する対応内容等について」御説明をさせていただきます。

お手元の、資料H21-1-②の「合併基本計画に係る平成21年度および22年度実施事業に関する意見に対する対応調書」を御覧ください。

この対応調書につきましては、昨年7月25日に、「合併基本計画に係る平成21年度および22年度実施事業に関する意見」を御提出いただきまして、その後、昨年11月1

3日に開催されました平成20年度第2回地域審議会におきまして、その対応策について御説明をさせていただいたところでございます。その後、第1期まちづくり戦略計画に基づく平成21年度予算措置などの状況を踏まえ、地域審議会から御意見のありました項目の中で、事業の進捗等により、対応内容等について変更がある項目について、改めて御説明をさせていただくものでございます。

それでは、資料に従いまして、各担当部局から、順次、御説明をさせていただきますので、よろしくお願いをいたします。

○高橋公園緑地課長補佐 公園緑地課、高橋でございます。よろしくお願いいたします。

項目番号4「児童公園等の整備」でございますが、前回までの対応では、牟礼中央公園野球場などでの大会開催時に、近隣の住宅団地内道路で迷惑駐車が発生し、交通安全上、支障を来していることから、地元自治会からの要望に基づき、南側未利用地については臨時駐車場としての活用を計画しておりますとなっておりますが、現在、牟礼中央公園の南側未利用地につきましては、房前公園の整備に伴いまして、良質な土を一部、この未利用地に存置しておりますが、今年度、その土を流用して整地しまして、駐車場としての整備を行うこととしております。

以上です。

○栗田スポーツ振興課長 失礼します。スポーツ振興課の栗田です。

次の2ページのほうの項目番号6番「総合型地域スポーツクラブの育成・支援」の項目についてお答えを申し上げます。

地域審議会の意見というところで、後段ですが、現在、スポーツ大会等で使用している体育施設についての関係で、合併協議に基づき施設の優先使用や体育館職員による事務局業務など、むれスポーツクラブの活動に対する市の支援を継続してほしいということでございますが、一番右の今後の対応の欄に記載しておりますように、この4月以降、指定管理者制度ということで移行しておりますが、むれスポーツクラブが主催する各種スポーツ大会等につきましては、優先団体として取り扱い、本市の制度にのっとり、他の団体の利用計画と調整を行いながら実施しております。

また、クラブ事務局体制につきましては、現状、前のおりではないんですが、むれスポーツクラブが事務局職員を雇って運営しているというふうにお聞きいたしております。

今後とも、地域住民が積極的にクラブ会員になり、運営に協力していただくとともに、本市としても、クラブの自主運営を支援していきたいということで、現在の指定管理者で

ありますスポーツ振興事業団と、むれスポーツクラブさんが、同じ事務局、近い所におられますので、いろいろ協議をしていただきながら進めていただければと思っております。

以上でございます。

○大山情報政策課長 情報政策課の大山でございます。よろしくお願いいたします。

項目番号7番「ケーブルテレビ整備の促進」についてでございます。ケーブルテレビの整備につきましては、昨年度の国の第1次補正予算に対応いたしますとともに、平成20年12月議会で当該事業に係ります補正予算が認められましたことから、当初計画を1年前倒しし、平成21年度末までに、既にケーブルテレビ網が整備されております塩江地区を除く合併地区につきましては、隣接する旧高松市域と同等の世帯カバー率80%のエリアについて整備するものでございます。

牟礼地区におきましては、加入率向上を図るため、本年3月から5月まで、一部6月になる所もあろうかと存じますけれども、自治会等での説明会を順次開催してまいりまして、多くの住民の方々の参加をいただいているところでございます。

牟礼地区のサービスの開始につきましては、本年7月を目途にいたしております。また、今回の整備におきまして、対象外となるエリアにつきましては、まとまった加入希望のある地域への部分整備等につきましては、ケーブルテレビ事業者と整備基準を調整するなど、次年度以降のサービスエリア拡大についても検討してまいりたいと考えているところでございます。

○吉原都市整備部次長 道路課の吉原でございます。よろしくお願いいたします。

項目番号8番の「牟礼地区都市再生整備計画の推進」でございますが、今後の対応にございますように、牟礼地区都市再生整備計画のうち、神櫛王墓周辺修景整備、石貼の道の整備は、平成20年度より工事に着手しておりまして、今年度、完了する予定でございます。

また、市道宮北線、イサム・ノグチ庭園美術館導入広場の整備につきましては、現在、関係地権者と十分協議をやっておりますが、なかなか難しい状況でございますけれども、今後とも粘り強く協議する中で、早期着工を目指してまいりたいと思っております。

続きまして、次ページでございます。

12番の「市道の整備」でございます。特に、こちらの懸案事項でございます屋島線、高橋の整備につきましては、平成19年度に実施しました交通量調査におきまして、高橋を通過する車、その多くは、屋島地区の相引川北側の細い道を通っているという結果が出

ております。この地区の交通の円滑化のためには、高橋の整備だけではですね、この地区の交通量対策には、なかなか難しいものがあるということで、これまでやってきましたが、国道11号へのアクセス方法の課題や、国や県の補助制度の活用など、整備手法も含めて検討してまいりたいと考えております。

次に、3路線の進捗状況でございますけれど、まず、中代2号線につきましては、地元の合意が得られましたことから、今年度、工事に着手することとしております。

また、牟礼中央線につきましては、水路に蓋を架けるなどの整備手法を、現在、検討しているところでございます。その節には、ひとつ御協力をよろしくお願いいたします。

また、宮ノ前川原線につきましては、現在、国が整備している琴電大町駅前の国道11号の交差点改良に伴う踏切の拡幅につきまして、国とJRが協議を行っておるところでございます。その協議が整いまして拡幅工事のスケジュールが決まりましたら、それに合わせて整備を行う予定としております。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○高橋国際文化振興課長 失礼します。国際文化振興課の高橋と申します。よろしくお願いいたします。

資料のほうで2ページに戻りますけれども、項目番号9、「地場産業の振興と地域活性化施策の推進」のうちの「石のさとフェスティバル」についてでございます。

この事業につきましては、名称を「瀬戸の都・高松」石彫トリエンナーレ2009」とし、より芸術性の高い石彫作品の制作をめざし、若手石彫作家の登竜門的なものとなるよう、コンクールの権威を高めるとともに、にぎわいづくりにつながるよう見直しを行い、リニューアルして実施してまいります。

その概要でございますが、現在、作品を6月8日から15日の受付期間ということで募集しております。1次審査につきましては、デッサン、模型作品写真を提出していただきます。6月末に審査を行い、審査の結果、2次審査として、石材の模型作品の提出を求めます。その後、入賞・入選模型作品につきましては、9月4日から27日まで、石の民俗資料館で展示を行います。その後、石材による実物作品の制作に入ります。制作につきましては、コンクールの入賞者3名および招待作家として本市出身の現代アート作家であります川島猛氏を予定しております。実物作品の展示につきましては、房前公園で行います。

また、石の産地を全国に強くアピールし、むれ源平石あかりロード実行委員会などと連携して、広く事業の周知を行ってまいります。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○村上地域政策課長 項目番号13番、「コミュニティセンターの整備」のうち、地域政策課分でございますが、前回の地域審議会で御説明しましたように、牟礼支所の耐震補強工事の見直しに伴いまして、牟礼支所の建替えに合わせたコミュニティセンターの建設につきまして、平成21年度に検討を進めたいというふうに考えております。

○川崎教育部次長 同じく13番でございます。教育委員会の生涯学習課、川崎でございます。

現在の牟礼公民館についてでございますけれども、先ほど、地域政策課のほうから御説明いたしましたように、支所の整備と合わせて、コミュニティセンターのほうも検討が進むようでございますので、その検討状況に留意しつつですね、生涯学習課においては、当面、地区の公民館として整備していく、運営していくこととしております。

耐震診断の地震時に倒壊の危険性が高いというような結果も踏まえまして、平成21年度、今年度は耐震補強の設計、来年度においては、耐震化を図るというような考え方をとっております。

また、整備後、28年が経っておりまして、空調の機能が低下しているということから、今回、一体的に改修の設計をすることといたしております。

以上でございます。

○村上地域政策課長 以上で報告事項のアとイにつきまして、御説明を終わります。よろしくお願いいたします。

○議長（濱川会長） どうもありがとうございました。

報告事項のア、イが終わりましたので、これより質疑に入ります。御質問、御意見がございましたら御発言をお願いします。

○川浪委員 はい。

○議長（濱川会長） はい、川浪委員さん。

○川浪委員 7番のケーブルテレビの件で御質問させていただきます。

先日、私のほうに地元の人から、半公共性の事業なのに、なぜ対象外エリアがあるのかという質問がありまして、私も返答に困りまして、地域審議会の中で質問してみますという返答をしたわけです。

○大山情報政策課長 議長。

○議長（濱川会長） はい、どうぞ。

○大山情報政策課長 情報政策課でございます。

半公共性事業でありながら、なぜ、対象外エリアがあるのかということでございますけれども、この事業につきましては、高松市が補助はしていますけれども、原則的には民営の事業ではございます。

高松市域全体で、今現在、ケーブルテレビの世帯カバー率と申しますのは、大体、80から90パーセント程度でございます。先ほど御説明をいたしましたとおり、今年度、21年度の整備におきましては、旧高松市と同等の約80パーセントの地域、これを整備していくと、それ以後の整備につきましては、まとまった地域の整備を行える地域でありますとか、そういった所をまとめて、今年、ケーブルテレビ事業者と整備の基準を定めてまいります。

ですから、今後、一切整備をしないということではなくて、整備の基準を定めまして、今後とも整備を進めてまいりたいというふうに考えておるところでございます。

○川浪委員 議長。

○議長（濱川会長） はい。

○川浪委員 対象外エリアという言葉についてですね、非常に強い抵抗感がありましてですね、この言葉自体に非常に重みを感じているところがあるんですよ。

ですから、あまり使いたくない言葉ですけど、差別的な考えかというような言い方をされる方もおられるわけなんですよ。

○大山情報政策課長 言葉の使い方が、ちょっと問題かということでございますけれども、これは、全地域の中の80パーセントエリアを、今回、整備をさせていただくということでございます。特に、差別的な言葉とか、そういったことで使っているものでは決してございませんので、その点は御理解いただきたいと存じます。

○川波委員 対象外エリアについても、早期の整備をよろしくお願いいたします。

○議長（濱川会長） ほかにございませんか。

○村上副会長 村上です。

2点ほどお伺いします。

1点はですね、水道管網の整備についてですが、先日、私どもの地区のほうへ、铸铁管ですか鉛管ですか、これの取替えをせないかんということで業者の方が来られたんですけど、見てますと、何軒かされているんですね。それで、取り替えた家の前の道路だけの穴埋めいうか、飛び飛びにですね、アスファルトを貼って、アスファルトが段だらになって

いるんですよ。

こういうのをもう少し、その地区、その地区、恐らく、皆同じようなパイプが埋まっていると思うんですが、続けてできないものか、そのあたりを御検討願いたいと思います。

それと、もう1点、校庭の芝生化というのが出ておりますが、これは、全部の学校をされるんか、されるんだったら、どの学校をされるのかを、その点をちょっとお聞きしたいと思いますのでよろしくお願いします。

○村上地域政策課長 議長。

○議長（濱川会長） はい。

○村上地域政策課長 水道整備課のほうが、今日、参っておりません。村上副会長さんの御発言につきましては、水道整備課に伝え、また後日、文書化し御回答させていただきますのでよろしくお願いいたします。

校庭の芝生化の件につきましても、教育委員会総務課も、今日、参っておりませんので、併せて、そういう対応をさせていただきますので、すいません、よろしくお願いいたします。

○議長（濱川会長） それでは、その2件については、ひとつよろしくよろしくお願いいたします。ほかにございませんか。

○奥谷委員 はい。

○議長（濱川会長） はい、奥谷委員さん。

○奥谷委員 奥谷です。

私は、ここで、むれスポーツクラブの会長をしていますが、総合型地域スポーツクラブの育成・支援という部分でお願いしたいと思います。

昨日ですね、香川県の総合型地域スポーツクラブの連絡協議会の設立総会を行いまして、非常に、スタートしたという気持ちでおります。それで、県都である高松市も中心となっておりますね、総合型地域スポーツクラブのほうに一層の支援等をお願いしたいということが一つと、国の施策の一つである文部科学省の日本体育協会が進めるこの総合型地域スポーツクラブは、最終的な目標というのが、各学校区、中学校区で、一つは作るようにというような指示というか、考えがあるようですので、我々、地域のほうでも一生懸命頑張って、これからもやっていこうと思っておりますが、国の方針に従って、一生懸命やっているのにですね、正直者が馬鹿をみないような方向で、是非、お願いしたいと考えております。

以上です。

○栗田スポーツ振興課長 はい。

○議長（濱川会長） はい、どうぞ。

○栗田スポーツ振興課長 スポーツ振興課、栗田です。

ただいまのお話からすると、国のほうが進めている総合型地域スポーツクラブの設立と  
いいますか、支援といえますか、それにつきまして、国の基本計画では、今、奥谷委員さ  
んが言われたように、最終的には、中学校区に一つ整備したいと、とりあえず、近いとこ  
ろの目標としましては、今、各市町にスポーツクラブが無いところについては、すべて整  
備をすると、県のほうの対応としても、そういう支援策を打ち出してっておりますので、  
現在、総合型スポーツクラブが無い市町に、まず、作っていかうというような方向になっ  
ております。

最終的には、各中学校区での整備が望ましいというような答えになっておりますので、  
今後、国のほうなり、県、それから併せまして、今、特に今年からですが、日本体育協会  
がですね、t o t oというスポーツ振興くじの補助金というか、スポーツ振興くじの分を  
使った補助制度をかなり作ってきていただいておりますので、そういう情報については、  
関係する総合型地域スポーツクラブのほうにも提供して行って、市としても情報提供と併  
せて何かできるものがあれば、支援していきたいというふうに思っております。

以上でございます。

○新谷委員 はい。

○議長（濱川会長） はい、新谷委員さん。

○新谷委員 新谷です。

3点、お願いしたいのですが、一つは、項目の9番でございますが、これは、非常に多  
岐にわたった行政部局、商工労政課、観光振興課、国際文化振興課、文化財課というふう  
になっています。ここで意見として述べさせていただいたのは、こういった縦割りで、一  
つ一つばらばらにやるのではなくて、観光振興、商業振興、産業振興、文化振興、文化財  
保護、そういったものを包括的にですね、地域の優良な資源をですね、有効に活用したま  
ちづくり活性化策をですね、横断的につくりあげていくっていうのが、これからの時代に  
即したまちづくりではないかということで、総合的なプランづくりを行政と地域とが一緒  
になってやったらどうかというふうな形で意見を出さしていただいております。ばらばらに  
ですね、やるのではなくて、行政側も、それから民間側も同じテーブルについてですね、  
こういった牟礼の石材産業、優良な観光資源、また、文化財資源をですね、いかに活用し

たまちづくりをするかというふうな取組をですね、一緒になって考えるような場をつくっていただきたいと思っています。それについて御意見をいただきたいなと思います。

それと、前回の勉強会だったか、奥谷委員が講師で、文化財課にも来ていただき、王墓にある佐藤氏念祖碑を見学に行ったと思うんですね、そのとき、説明看板の設置や全国へのPRのお願いをしたんだけど、あれ以降、その件はどうなってるのかということをお聞きしたい。

それから、項目の13番、これから、この審議会でも、多分、重要な議題にはなっていくんだと思うんですが、支所の整備と公民館整備、先ほど、さらっとは御説明があったんですが、いまひとつ、今後の流れという部分がですね、よく分からない。例えば、地域コミュニティ協議会も含めてですね、地域審議会がどういうふうに、これに対して係わりを持っていったらいいのかというのも、いまひとつ見えてこない。また、コミュニティ協議会とか、公民館活動をされている団体グループとの係わりも、どういうふうにやったらいいのかというのがよく見えてこないの、そこらをちょっと御説明していただきたいと思っています。

以上3点です。

○川崎教育部次長 議長。

○議長（濱川会長） はい、どうぞ。

○川崎教育部次長 生涯学習課、川崎でございます。生涯学習課の部分について、お答えをいたします。

まず、先ほども申しあげましたが、この支所とコミュニティセンターを合わせた建設を検討していくこととなっておりますので、公民館についてはですね、そちらが出来たら、公民館もあるし、コミュニティセンターもあると、こういうことはちょっと難しいということでございます。

一応、私どもとしてはですね、その検討がどの程度かかって、どれぐらいに完成するというような状況に留意しながらですね、当面は、現在の公民館の耐震化、空調の調子が悪いんで直すということを考えております。

したがって、現在の公民館がどうなっていくかということについては、支所とコミュニティセンターの整備との関連でですね、煮詰めていくということになるかと思っております。

○村上地域政策課長 地域政策課、村上でございます。

コミュニティセンターの建替えの件ですけど、コミュニティセンターにつきましては、地域のほうで、ワークショップを開催していただくということで、今までやってきた経緯がございます。

ただ、その前提となる条件の設定でございますが、コミュニティセンターのみであれば、比較的簡単なんですけれども、今回、支所および保健センター、地域包括支援センターの機能をどう絡めていくということがございまして、コミュニティセンターと、そういった公のところの機能を分離できるか、できないか、敷地の形状、あるいは建ぺい率等々の条件を調査をしているところでございます。

また、御存知のように、今、新型インフルエンザの件がありまして、保健センター等々、支所に入った場合の想定面積としまして、400㎡ということと聞いておったんですけども、その条件が建替えというベースということになりました関係で、一から考えた場合には、どれくらいの面積が必要かということも含めまして、保健センター側と調整する必要があるということですが、今、その作業が止まっておりまして、近々に再開をしたいと思っておりますが、そういった諸条件を踏まえまして、コミュニティ協議会のほうに御提示したいというふうに思っております。

新谷委員さんからお話がありましたように、その際に、地域審議会にどう係ってくるかということにつきましても、その時点までには、一定の考え方をまとめておきたいというふうに考えておりますので、よろしく願いいたします。

○新谷委員 今の件についてはですね、前回も同じようなお話をさせていただいたと思うんですが、多分、住民の方が心配されるのはですね、新しく、支所なり、コミュニティセンターが出来ていくっていうことには、概ね、皆さん、御賛同もいただいていますし、嬉しい限りだろうと思っております。また、安全ということで耐震化、その他、設備を改修していくのも、皆さん御了解いただけるものと思うんですが、一番はですね、生涯学習なり、公民館活動なりですね、この地域で様々な活動や事業を展開してきた団体やグループや個人の方がですね、その活動場所を失うことについては、非常に心配をしているところなんです。

前回のときに、そういった似かよった施設が再編されてですね、統廃合されるというようなお話が、若干、聞き取れました。それがどういうふうな統廃合のされ方をするのかというのがなかなか見えてこないし、施設を利用している地域団体やグループとですね、キャッチボール、コミュニケーションをどういうふうに行いながら施策づくりに活かしてい

くのかというのも見えてこない。

青写真が出来て、これ皆さんどうですかというやり方もコミュニケーションの一つかもしれませんが、いろいろ聞き取りなり、ヒアリングなりというの、是非、やっていただきたいなあと思っていますので、そのあたりはいかがでしょうか。

○村上地域政策課長 議長。

○議長（濱川会長） はい、どうぞ。

○村上地域政策課長 生涯学習課とも連携をとって行く話だと思うんですけど、再編・統合によって、今まで、生涯学習活動なり、まちづくりを進められていた団体の活動の場が失われるというようなことは避けなければならないと思っています。そのあたり、団体さんの御意見なり、御希望なり等を踏まえていきたいと思っています。よろしく願います。

○新谷委員 ひとつよろしく願います。あと2つの件、願います。

○高橋国際文化振興課長 議長。

○議長（濱川会長） はい、どうぞ。

○高橋国際文化振興課長 国際文化振興課です。

石彫トリエンナーレの件について報告させていただきます。「”瀬戸の都・高松”石彫トリエンナーレ2009」でございますけれども、事業の運営につきましては、実行委員会を組織しております。その中で、主たる事務局としては、国際文化スポーツ局で行っておりますけれども、庁内の産業経済部長、それに商工労政課、それから観光振興課も入っていただいております。また、地域ということで、牟礼と庵治の支所長さん、それから石材加工業者の方にも御協力をいただきます関係で、庵治、それから牟礼の石材加工組合の関係の方にも参加をいただいております。実行委員会の中で、いろいろ意見を聞きながら進めてまいっているところです。

また、その実行委員会の委員さんにつきましては、観光とか商工の事業のほうの委員さんも兼ねておられる方もおりますので、相互に連絡調整をしながら、有効活用、地域の資源を有効活用できるように、また、事業を通して地域の活性化が図られるように努めているところでございます。

○新谷委員 はい。

○議長（濱川会長） はい、どうぞ。

○新谷委員 なかなか言いたいことが伝わらないんですが、トリエンナーレの事業はどう

であるかということ、今、質問しているわけではなくて、この牟礼の地域ですね、歴史的、文化的な資源を活用してですね、今後10年、20年先を見据えたまちづくりをするにはですね、ベクトル合わせというか、行政も横断的な部署が関与していかないとできないし、地域の産業や観光関係それからNPOなんかもありますし、行政とその人たちが一緒になってですね、この牟礼の産業や観光振興や文化振興を踏まえた、まちづくりをどうするのというふうな地域ビジョンを考えませんかということなんですよ。

石あかりは石あかり、トリエンナーレはトリエンナーレ、源平史跡保存は保存というふうな事業をそれぞれ展開していますが、それぞれが違う目的を持って、ばらばらにやっただんじゃ、せっかく税金を使ってやってる事業が効果を発揮できないような環境になっています。今までの事業の展開の仕方ってそういうことだったんですよ。

でも、これからは、少ない予算で最大限の成果を生み出すには、やっぱり、そういったベクトル合わせが絶対いるんですよ。それを行政も一緒になってやりませんか、地域も巻き込みながら、そういうふうなアクションプラン、また、地域ビジョンを一緒に作った上で、個々の事業を展開していきませんかということ、我々は考えて質問しているわけなんで、それに対して、行政サイドは、どういうふうに思われるかということ、質問しているわけなんです。

○原田市民政策部次長 議長。

○議長（濱川会長） はい、どうぞ。

○原田市民政策部次長 市民政策部次長の原田です。

先ほど、新谷さんがおっしゃられたような地域の資源を活かしたビジョンづくりというのを、それぞれの地域なり、それぞれのテリトリーなりで、どのように地域側と行政側が同じテーブルについて意見交換をし、ビジョンづくりをしているかというような御質問だと思います。

部署によって、また、産業とか観光資源によっては、いくつかの部分でそういうものができているところもあるのではないかと思います。例えば、屋島とか庵治、牟礼、あの辺りは、一体的な連携した実行委員会のようなものを作って検討が進められて、より効果的な事業計画とかPRとかができているというふうに伺っておりますけども、そういったものが、また次の展開というか、もっと違う、こちらの石材というふうなキーワードとか、地場産業でどのようなものが作れるかというふうな御提案だと思います。

そういったものは、今、全市的に、それぞれの地域のプランを地域プランとして組み立

てていくというふうな行政側の制度というものは、まだ構築されておられませんので、こういった御意見を地域審議会や地域のほうからお伺いする中で、それぞれのテーマに添った、多分、所管課が、まずは中心になって、そこが横断的な庁内の場を作り、関係の市民の方にお呼びかけをして、そういったプランづくりをするような動きになっていくのだと思います。これからの動きのきっかけの一つの御意見としてお聞きしておきたいと思います。

以上です。

○新谷委員 はい。

○議長（濱川会長） はい、どうぞ。

○新谷委員 是非ですね、早急に御検討いただきたいと思います。多分、今後の新しい高松においてですね、地域コミュニティ協議会などを巻き込みながら、それぞれの地域の特性を活かしたまちづくりというのをやっていかないと、有効なまちづくり、人材づくりができないのではないかなあと考えています。

すべての地域で一斉にスタートさせるのが難しいのであれば、この牟礼地域をモデル地区に指定していただいて、どこかの課が中心になってですね、官民の協働で1年でも2年でも議論した地域プラン、また、ビジョンを基に、個々の事業の展開というものを図ってもらえればと思います。よろしく申し上げます。

○村上地域政策課長 議長。

○議長（濱川会長） はい。

○村上地域政策課長 あと、1点残ってございました石碑の件ですけれども、文化財課が、今日、参っておりませんので、後日、回答させていただくということでよろしく願いいたします。

○議長（濱川会長） いいですか。

○新谷委員 はい。

○村上副会長 はい。

○議長（濱川会長） どうぞ。

○村上副会長 村上です。

単純に、トリエンナーレってどういう意味ですか。何語ですか。

○高橋国際文化振興課長 はい。

○議長（濱川会長） どうぞ。

○高橋国際文化振興課長 国際文化振興課です。

トリエンナーレとは、3年に1回という意味です。これまでも3年に1回開催してきておりますので、それを引き継いでいこうということでの名称の変更です。

言葉については、イタリア語だったかなあと思うんですけども、それについては、また調べて報告させていただきます。

○議長（濱川会長） ほかにございませんか。

○近藤委員 はい。

○議長（濱川会長） 近藤委員さん。

○近藤委員 近藤です。

家庭教育の充実のところで、ジュニアリーダーの育成、牟礼地区子ども会の育成、あと青少年団体の支援が、一応、平成20年度で経過措置が終了ということで、予算がすべて0になっているんですけども、ジュニアリーダーといいましても、小学校高学年か中学校の子に対するということで、私は、まだ、そこまでの子どもがいないので分かりませんが、実際に、これの内容、今まで何をしていたかということと、それから、これが0になってしまったら、これまで牟礼町でしていたことが、今後は、まったくされないのか、それとも、高松市に、こういうふうな受け皿がありますよということか、そのあたりをお伺いしたいと思うんですが。

○川崎教育部次長 はい。

○議長（濱川会長） はい、どうぞ。

○川崎教育部次長 生涯学習課です。

この家庭教育の充実のところの3つの件についてはですね、合併協議の中で激変緩和ということで、経過措置で今まで残ってきたということで、旧高松地区については、無いということです。

一応、こういうものを包含したものとして、旧高松市では、子ども会の助成というのをやっております。子ども会も中身がですね、小学生からジュニアリーダーの育成とかということも取り組んでいる地区もございます。生涯学習課としては、それを包含したものと思っております。旧高松市の制度では、そういうふうな内容になっております。

今回、この4月からですね、子ども会の助成につきましても、まちづくり交付金の中に入りましてですね、地域のほうで、まちづくり交付金を使う検討項目の中で、事業を進めていただけたらというふうに思っております。

○近藤委員 議長。

○議長（濱川会長） はい。

○近藤委員 牟礼町独自の今までの事業だったというのは分かったんですが、実際に、中で何をしていたかというのをお話しいただけませんかでしょうか。

○川崎教育部次長 一応、補助金を出してたんで、私、具体的に、現場の活動を見に行っていないんですが、また、調べて御回答します。

○近藤委員 中身が、ちょっと見えないので、私も税金を払っている一人として、結局、何に使われていたかというのを、やっぱり、知りたいというのがありますので、後日でも、どういうふうなことに使われていたのかというのが分かれば、有り難いと思います。

○川崎教育部次長 実績報告書が出てきてますので、それを基に、また、御報告いたします。

○近藤委員 お願いします。

○議長（濱川会長） ほかにございませんか。

○川田委員 はい。

○議長（濱川会長） 川田委員さん。

○川田委員 はい、川田でございます。

資料の2なんですけど、項目番号1-2、真ん中どころですけど、「地域包括支援センター機能の充実」の前回までの対応のところ、地域ボランティアによる介護予防活動については、保健センターにおいて、元気を広げる人の養成講座等で人材を養成しており、今後とも介護予防活動に取り組んでいきたいと考えていますと書かれておりますが、この元気を広げる人の養成講座は、もう何回もやっておるのでしょうか。というのが、この6月の3日、明後日から、この講座が、また始まるんですね、何回かのシリーズで。そのことで、今まで、この講座を受講された方が、実際、今、どういう活動をなさっているか、そのへんをちょっとお聞きしたいなあと思ひまして。答弁、お願いします。

○村上地域政策課長 はい。

○議長（濱川会長） はい、どうぞ。

○村上地域政策課長 すいません。地域包括支援センター、ないし、保健センターの担当の者が来ておりませんので、そのあたり、回数等を調べて、また後日、回答させていただきます。

○川田委員 保健センターへね、今度、行って聞けば分かるんですけどね、今、分かればと思ひましてね。というのが、ある資料で見ましてね、内容がいいなあと思ひまして、ち

よっと、これを受けてみようかと思っているんです。これも純粹のボランティアのようなんですけど、今まで、どういう状況か、今、分かればと思いましたがお伺いしました。

担当の人がいなければ分からないと思います。分からなければ、また、保健センターのほうで聞きます。

以上です。

○議長（濱川会長） ほかにございませんか。

○松原委員 はい。

○議長（濱川会長） 松原委員さん。

○松原委員 松原と申します。

13番のことについて、お聞きしたいと思います。

牟礼町公民館の整備について、ちょっとお聞きします。実は、公民館の中にあります調理室のドアなんですけど、一応、手前に開くようになっているんですけど、開く場合、ちょうどその前にスロープがありまして、ドアの開き具合がすごく狭いんです。私たちの団体、障がい児や障がい者が、調理教室などをしております関係で、どうしても車椅子を入れるんですけど、いったん降ろして、狭い場所でたたんで入るような状況になっているんです。それと、その調理室の前の廊下のところにスロープがあるんですけど、両方に手すりが付いていない状況なんです。

空調設備について、一体的に改修工事を検討していますと書いておられますが、こういった公民館の改修の中で、手すりとかドアの状況を変えるようにしていただきたいとかっていう要望も、今後、検討していただけるのかどうか、そのへんをお伺いしたいのですが。

○川崎教育部次長 生涯学習課、川崎です。

その件はですね、また、現地を見まして、検討したいと思います。ここで考えておるような大きな整備とは、ちょっとイメージが違うと思うんで。現地を見させてもらいます。

○松原委員 よろしく願いいたします。

○議長（濱川会長） ほかにございませんか。

○新谷委員 はい。

○議長（濱川会長） はい、新谷委員さん。

○新谷委員 学校の校庭の芝生化の予算がついています。今現在、牟礼北小学校で準備をされてるというようにお聞きしますが、これは、この予算で牟礼町内の学校の校庭芝生化、あとの2校、小学校2つと中学校がありますし、幼稚園とか保育所はどうするのか、

どこまでのことが入っているんですか。

○原田市民政策部次長 議長。

○議長（濱川会長） はい、どうぞ。

○原田市民政策部次長 学校教育課の担当は来ておりませんですけども、こちらのほうでお聞きしているのは、全市的に緑を増やすというのを進めているところです。そのうちのひとつとして、学校の校庭も緑化していくと。

芝生を植えるというのは、今、新しい取組で、従来、非常に経費がかかっていたものが、芝生の性質とか、そういう研究によって安価にやれるものが出来たので、全国的に取組が広がっておりますことから、本市においてもモデル的に取組をするということで、今回、牟礼北小学校のほうで取組を進めることにしております。それ以外に、御存知かと思いませんけれども、中央公園のほうも芝生化を周辺の企業とか住民の方と一緒にするというふうな取組をしております。

今のところ、モデル的な取組ということですので、その芝生の生育状況などを勘案しながら、次に広げていくことと思えますけれども、いずれにしましても、成育している間の利用とかの調整もあると思えますので、それぞれの学校の希望なども聞く中でというふうな進み具合になっていくことと思えます。

以上です。

○新谷委員 はい、分かりました。

やろうとしていることは、僕も、テレビとか、また、資料も頂いて、分かっているんですが、予算が1,100万円なんで、牟礼北小学校だけの予算にしては、ちょっと大きなあと思ったんで、他にも事業展開するのかなあと思って聞いたんですが、分かる範囲で、また調べてください。

○議長（濱川会長） ほかにございませんか。

○高橋国際文化振興課長 議長。

○議長（濱川会長） はい。

○高橋国際文化振興課長 すいません。国際文化振興課です。

先ほどお尋ねの、トリエンナーレが何語かということですけども、イタリア語でございましたので報告させていただきます。

○議長（濱川会長） ほかにございませんか。

無いようですので、(1)の報告事項2件については、以上で終わります。

## (2) 協議事項

### ア 合併基本計画に係る平成22年度から24年度までの実施事業に関する意見の取りまとめについて

○議長（濱川会長） 続きます。協議事項の「合併基本計画に係る平成22年度から24年度までの実施事業に関する意見の取りまとめについて」でございます。

この件につきましては、委員皆様、御承知のとおり、平成21年5月15日付けで高松市長より依頼がまいっております。

取りまとめの要領等につきまして、担当部局のほうから説明をお願いいたしたいと思っております。よろしくお願いたします。

○村上地域政策課長 議長。

○議長（濱川会長） はい。

○村上地域政策課長 地域政策課の村上でございます。

それでは、協議事項のア、「合併基本計画に係る平成22年度から平成24年度までの実施事業に関する意見の取りまとめについて」、御説明をさせていただきます。

お手元のA4サイズの資料H21-1-③を御覧ください。今、議長のほうからお話がありましたように、市長から5月15日付けの公文書で御依頼をさせていただいたところでございますが、この資料の趣旨に記載しておりますように、第2期まちづくり戦略計画の策定に当たりまして、合併基本計画に係る平成22年度から24年度までの3か年の実施事業につきまして、牟礼地区地域審議会の御意見の取りまとめをお願いするものでございます。提出期限につきましては、7月24日、金曜日とさせていただいております。

恐れ入りますが、2枚目のほうを御覧ください。これは様式でございまして、事業等の項目と意見の内容を御記入いただくものにさせていただいております。地域審議会で御協議いただきました上で、この様式での御提出をお願いしたらと存じます。

先ほども申しあげましたように提出期限は、7月24日とさせていただいております。2か月足らずの短い時間での取りまとめということで、大変、恐縮に存じますけれども、期限内の御提出につきまして、何とぞ、よろしく御配慮のほう、お願い申しあげます。

以上、簡単ではございますが、「合併基本計画に係る平成22年度から24年度までの実施事業に関する意見の取りまとめについて」、説明を終わらせていただきます。よろし

くお願いいたします。

○議長（濱川会長） どうもありがとうございました。

説明が終わりましたが、この件につきまして、何か御質問等がございましたら、よろしくお願いいたしたいと思います。

ございませんか。

特に無いようでございます。

さて、依頼がありました平成22年度から24年度までの実施事業に関する意見の取りまとめでございますが、今後、自主検討会を重ねて、本地域審議会として、意見の集約を図ってまいりたいと考えております。

まず、その取りまとめ方法等について御協議いただくため、近日中に自主検討会を持ちたいと考えております。本日は委員の皆様がお揃いでございますので、会議終了後に、今後の自主検討会の開催日程等につきまして、皆様に御相談をいたしたいと思います。誠に申し訳ありませんが、少しお時間をいただけますよう、お願いいたします。

協議事項については、以上で終わります。

#### **会議次第4 その他**

○議長（濱川会長） 続きまして、次第4の「その他」でございます。

本日本日の案件はございませんが、委員の皆さんのほうで何かございませんか。

○近藤委員 はい。

○議長（濱川会長） はい、近藤委員さん。

○近藤委員 すいません。

以前から保育所でよく貰っていた、この「たかまつファミリーサポート・センター」、先日もテレビで、会員さんが何人かに増えたということを聞いたんですが、私、去年まで幼稚園の子どもを持っておりまして、身近で、このファミリーサポート・センターを使ったとか、利用したとか、申し込んだとかというのを一件も聞いておりません。

高松市で、全体で何件、そのうち、牟礼町で「まかせて会員」が何人とか、それから「おねがい会員」が何人とか。それと利用状況ですね、どれぐらいの率で利用されているのか。

それから、金額が高いとか安いとかいう意見が出ているのか、いないのか、そのあたり

も併せて、もし、分かっていることがありましたら、ちょっと教えていただきたらと思っ  
たんですが。いかがでしょうか。

○村上地域政策課長 担当のほうに来ておりませんので、後日、回答させていただきたい  
と思います。すいません。

○議長（濱川会長） ほかにございませんか。

無いようでございますので、以上で本日の会議日程はすべて終了いたしました。

今日の会議で、委員さんの質問に対して、後日という回答が、かなりあったように思っ  
ます。その件につきましては、市当局は確実に御回答くださいますよう、お願いをしてお  
いたらと思います。

それでは、以上で本日の会議は終了いたします。どうもありがとうございました。

## **会議次第5 閉会**

○事務局（秋山支所長補佐） ありがとうございました。

これをもちまして、平成21年度第1回高松市牟礼地区地域審議会を閉会いたします。

午前10時40分 閉会